令和７年度千葉県相談支援従事者現任研修カリキュラム

（特非）千葉県精神障害者自立支援事業協会

【１日目】講義：オンデマンド配信

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時間 | カリキュラム | 担当者 |
| (15分) | ガイダンス | 事務局 |
| (70分) | 【講義（行政説明）】「障害福祉施策の動向について」 | 県担当 |
| (65分) | 【講義】「意思決定支援に着目した個別相談支援の理論と実践」 | 講師 |
| (65分) | 【講義】「多職種連携とチームアプローチの理論と実践」 | 講師 |
| (65分) | 【講義】「コミュニティワークの理論と実践」 | 講師 |
| (65分) | 【講義】「スーパービジョンによる人材育成の理論と方法」 | 講師 |
| (15分) | インターバル及び演習オリエンテーション | 事務局 |

※【インターバル（実地研修）】

1. ：受講生自身が関わっていて悩んでいるケース（例：支援目標や方針が見えにくい事例、チームアプローチや地域との連携が必要と思われる事例など）について事例一式（相談受付票・アセスメント票・サービス等利用計画書・週間ケア計画書）の書式を作成し、演習１日目に１部持参する（ＺＯＯＭ演習時は手元に用意しておけばよい）、また演習２日目には８部持参する。

* 健康状態の悪化や虐待など危機介入が必要な事例、福祉的支援を拒否し関係が構築できていない事例、主相談者が本人ではない事例などは避ける。

【演習１日目】講義及び演習（ＺＯＯＭによるリモート開催）１グループ７名

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時間 | カリキュラム | 担当者 |
| 受　付 | （ＺＯＯＭ入室可）8:45～  （ＺＯＯＭ困難者用小規模会場） 9:00～受付開始 |  |
| 9:15～9:30(15) | ガイダンス（ブレイクアウトルーム入退室練習含む） | 演習リーダー（全体に１名）  ファシリテーターー（各グループ(ブレイクアウトルーム)に１名配置) |
| 9:30～9:50(20) | 【導入講義（振り返り）】  「意思決定支援に着目した個別相談支援の理論と実践」 |
| 9:50～10:50(60) | 【演習】「セルフチェックとグループ内での共有（自己紹介含む）」  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ワークシート１  ・演習リーダー説明～セルフチェック（10分）  ・グループ（ブレイクアウトルーム）内自己紹介(15分)  ・セルフチェックの結果について、グループ内意見交換(35分)  この日は進行役をファシリテーターが行う |
| 10:50～11:00 | （休憩） |
| 11:00～12:00(60) | 【演習】「事例発表(報告用)ワークシートの作成」　　ワークシート２  　午後の発表に備え、インターバル課題①で作成した事例について、ワークシートを用いて５分程度で報告する事例の要点を整理する。（ 演習リーダー説明 → 個人作業 ） |
| 12:00～13:00 | （休憩） |
| 13:00～16:30  (195)＋休憩(15) | 【演習】「事例報告及び検討（インターバル課題①）」  グループで各自が５分間で事例を報告し、進行役（ファシリテーター）や他の受講生からの質問や意見を受け、インターバルで実施するケースレビューに向けたポイントの整理を行う。（意見交換はインターバルでの発表に向けて、５分の報告を効率よくするための工夫や、盛り込んだ方がいい点、参加者としてもっと訊いてみたい点などを確認し合う内容とする、手立てや対応の案には触れない。）  ・演習リーダー説明（５分）  ・グループ（ブレイクアウトルーム）内各発表(事例発表５分→進行役（ファシリテーター）から要点確認５分→意見交換15分) 計25分×７名  ・途中休憩は各グループで設定  ・最初なので各自の事例発表が伸びてしまう可能性あり、15分の調整時間を加えています |
| 16:30～16:45(15) | インターバルオリエンテーション |

※【インターバル（実地研修）】

　②：①について演習１日目で作成したワークシート２を用い、その際の助言等も踏まえ、基幹相談支援センター等（委託相談・機能強化Ⅰ型事業所・協議会の相談部会）に事例を提供し、ケースレビュー（事例検討やＳＶ）を受ける。そこで受けた助言や気づき等をワークシート２に追記し、演習２日目に８部持参する。（①で作成した相談受付票・アセスメント票・サービス等利用計画書・週間ケア計画書も８部持参する）

1. ：研修開始～３日目までの間に、地域の自立支援協議会の活動を見学参加し、レポートｲﾝﾀｰﾊﾞﾙﾜｰｸｼｰﾄを作成し、演習３日目に８部持参する。（レポート内容は、地域自立支援協議会の組織や開催状況、活動内容、自分が参加した会の活動内容など）

【演習２日目】講義及び演習（会場での対面開催）１グループ７名

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時間 | カリキュラム | 担当者 |
| 受　付 | 8:45～ |  |
| 9:15～9:25(10) | ガイダンス | 演習リーダー（全体に１名）  ファシリテーターー（１ファシリが２グループを担当) |
| 9:25～9:45(20) | 【導入講義（振り返り）】  「チームアプローチと多職種連携」 |
| 9:45～10:25(40) | 【演習】「セルフチェックとグループ内での共有」　　ワークシート３  　・セルフチェック（5分）  　・自己紹介（10分）  　・この日と３日目のグループスーパービジョン体験演習までの進行役（１名）を決める  　・セルフチェックの結果について、グループ内で意見交換（25分） |
| 10:25～10:40 | （休憩） |
| 10:40～11:50  (70) | 【演習】「実践報告（インターバル課題②）」   1. インターバル期間に基幹相談支援センター等で受けたケースレビューや、その後実際に行った支援等を報告し、意見交換を行う。   ・演習リーダー説明（10分）  ・１人20分（発表者：ケースの概要報告5分・インターバルで得られた助言や気づき、  その後の対応や変化など5分　→　グループ内意見交換10分）×７名  　　・進行役はグループ内の進行役が行う。  　　・1事例当たり20分の時間はきちんと取る。   1. (一周後)事例の中から演習３日目のグループスーパービジョン体験演習で取り組む事例を選出する。（10分）※ 事例の選出はチームアプローチや地域資源の活用など、地域支援の展開について協議ができる事例を選出する。 2. 演習1日目での整理～インターバルでケースレビューを受けた一連のプロセスについて、感想や考察をグループ内で共有する（15分） |
| 11:50～12:50  （昼休憩） |
| 12:50～14:35  (105) |
| 14:35～14:50 | （休憩） |
| 14:50～15:10(20) | 【導入講義（振り返り）】「スーパービジョン」 |
| 15:10～16:00(50) | 【講師ロールプレイ(実演)】グループスーパービジョンの実践例  　・演習リーダー説明（10分）  　・実演動画視聴（30分）  　・演習リーダー説明（10分） |
| 16:00～16:30(30) | 【演習】「意見交換（スーパービジョンについて）」  振り返り講義や前段の実演（動画）を受け、スーパービジョンについて、気づきや考察また事業所や各地域での取り組み等の共有・意見交換を行う。また３日目に行う体験演習の進行役も決める。 |
| 16:30～16:45(15) | 演習まとめ |

【演習３日目】講義及び演習（会場での対面開催）１グループ７名

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時間 | カリキュラム | 担当者 |
| 受　付 | 8:45～ |  |
| 9:15～10:35(80) | 【演習】「グループスーパービジョンの体験演習」２日目に決めた共通事例について各グループで体験演習する。   1. 演習リーダー説明５分→役割確認５分→受講生ロールプレイ（途中で区切りながら）45分→グループ内振り返り10分 2. 全体発表（15分）発表は進行役か事例提供者 | 演習リーダー（全体に１名）  ファシリテーターー（１ファシリが２グループを担当) |
| 10:35～10:50 | (休憩) |
| 10:50～12:10(80) | 【演習】「自立支援協議会（インターバル課題③）」　 ｲﾝﾀｰﾊﾞﾙﾜｰｸｼｰﾄ  残りの演習（協議会～コミュニティーワーク）の「進行役」と「発表者」を決める  各自が参加した自立支援協議会について報告する。（演習リーダー説明10分）→（グループ内１人10分×７名（相互の質問や意見交換含む）） |
| 12:10～13:10 | （休憩） |
| 13:10～13:30(20) | 【導入講義（振り返り）】「コミュニティワーク」 |
| 13:30～14:30(60) | 【演習】「コミュニティワーク①」　　　　　　　　　ワークシート４  （演習リーダー説明10分）地域変革のためのヒアリングシートを用いて、各自が取り上げた事例について、利用者からみた地域資源、地域アセスメントを実施する（個人作業(15分)→グループ内発表（１人５分×７名））。 |
| 14:30～14:45 | （休憩） |
| 14:45～16:05(80) | 【演習】「コミュニティワーク②」　　　　　　　　　ワークシート５  グループスーパービジョンで取り上げた事例について、付箋や模造紙を活用してグループで「地域資源の展開」について相談支援専門員の行動プラン（十文字表）を作成する。  ・演習リーダー説明（10分）  ・グループ演習（50分）  ・全体発表（20分） |
| 16:05～16:35(30) | 研修まとめ（グループ内意見交換20分＋全体発表10分） |
| 16:35～16:45(10) | 修了証書交付 |